

平成29年11月1日

学 校 長 様

公益財団法人 大阪特別支援教育振興会
常務理事 吉田 敏 朗

「第31回 特別支援教育教材教具展」について（ご案内）

ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、本法人の事業に、ご理解、ご協力賜り誠にありがとうございます。

さて、本振興会は、特別支援教育推進の一助として、毎年、大阪府内の支援学校や支援学級、また、支援学級や特別支援学級の先生方が創意工夫された「自作教材教具」とそれを使った「授業の工夫」の様子を展示する「特別支援教育教材教具展」を開催しています。

つきましては、平成29年度「第31回 特別支援教育教材教具展」を、次の通り開催しますので、多くの方にご覧いただきたく、ご案内申し上げます。

また、本教材教具展への出展作品を募集しています。別添「応募要項」により募集していますので、併せ、ご応募いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

記

1. 作品展名 第31回 特別支援教育教材教具展
2. 開催期間 平成30年1月27日（土）～1月29日（月）
1月27日（土） 午前10時～午後5時
1月28日（日） 午前10時～午後5時
1月29日（月） 午前10時～午後3時
3. 会 場 大阪市長居障がい者スポーツセンター 2階ホール
大阪市東住吉区长居公園 1-32
電話 06（6697）8681
4. 最寄り駅 地下鉄御堂筋線「長居駅」：1号出入口 北へ約140m
JR阪和線「長居駅」：東へ約220m
5. 問合せ先 公益財団法人 大阪特別支援教育振興会
担当：常務理事 吉田 係員 寺島
住所：545-0021 大阪市阿倍野区阪南町5-15-28
電話：06（6621）1903
Fax：06（6621）4654
Mail：info@osaka-yougo.or.jp

第31回「特別支援教育教材教具展」作品応募要項

主催 公益財団法人 大阪特別支援教育振興会

1. 目的 大阪府内の特別支援学級や特別支援学校、また、支援学級や支援学校の教職員が創意工夫した自作の教材教具とそれを使った授業の工夫の様子を展示することにより、広く市民、府民に特別支援教育についての理解と啓発を図ります。
2. 展示期間 平成30年1月27日(土)～1月29日(月)
1月27日(土) 午前10時～午後5時
1月28日(日) 午前10時～午後5時
1月29日(月) 午前10時～午後3時
3. 展示会場 大阪市長居障がい者スポーツセンター 2階ホール
住所：大阪市東住吉区長居公園1-32
電話：06(6697)8681
交通：地下鉄御堂筋線「長居駅」下車 徒歩8分
JR阪和線「長居駅」下車 徒歩10分
4. 応募作品 1) 創意工夫した自作の教材教具であること。
2) 作品は、原則として人により運べるものにしてください。
3) 作品の大きさは幅60cm、奥行き60cm、高さ100cm以内を基準とします。
5. 応募方法 別添の「自作の教材教具」と「授業の工夫」の2つをお送り頂き、お申し込みください。
 - ①「自作の教材教具」は、教材教具の製作方法や使用方法などをご紹介ください。
 - ②「授業の工夫」は、教材教具を実際を使って授業されている様子などをご紹介ください。
 - ③別添の「自作の教材教具」と「授業の工夫」の2種類は、出品目録の印刷に使用しますので、様式の大きさに合わせて作成してください。
6. 応募締切 平成29年1月16日(月)
7. 申込先 公益財団法人 大阪特別支援教育振興会
〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町5-15-28
電話：06(6621)1903
Fax：06(6621)4654
8. 作品の搬入搬出 1)搬入先：大阪市長居障がい者スポーツセンター 2階ホール
2)搬入日：平成30年1月26日(金) 午後3時～5時
3)作 品：① 出品作品は会場の長机の上に載せ、その後ろにパネルを立てます。
② 出品作品と一緒に「教材教具」「授業の工夫」の内容を模造紙(縦50cm、横50cm程度)にまとめたものをご持参ください。
③ 模造紙はパネルに貼ります。「教材教具」「授業の工夫」の表を拡大したコピーでも可能です)
4)搬出日：平成30年1月29日(月) 午後3時～5時
5)搬入・搬出の具体については、出展される学校に別途ご連絡します。

特別支援教育教材教具展 「教材教具観点別分類」の解説

公益財団法人 大阪特別支援教育振興会

番号	観 点	解 説
1	触 覚	・手指で直接に触れ、形状や属性等を知覚する力を育てるための教材教具
2	弁 別	・形・大小・長短・色・重さを弁別する力を育てるための教材教具
3	認 知	・視覚・聴覚・触覚等の知覚によって、事物を認知する力を育てるための教材教具
4	注視・追視	・事物に興味・関心を持たせ、注視、追視する力を育てるための教材教具
5	目と手の協応 (微細運動)	・目と手の機能の十分な連携を図り、協応して操作する力を育てるための教材教具
6	注意の持続	・課題に対して最後まで注意と関心を持続する力を育てる教材教具
7	記 憶	・視覚・聴覚等に関して、記憶力を伸ばすための教材教具
8	構 成	・各部分を注意深く観察し、その機能や形状等を考え、合理的に組み合わせ、全体としてまとまりのあるものにする力を育てるための教材教具
9	数 量	・数量概念の基礎的・基本的な理解を深めるための教材教具
10	ことば・文字	・具体的な事物を通して、ことばや文字に対する興味・関心をもち、理解を深め、コミュニケーションの基礎を身につけるための教材教具
11	表現活動	・子どもの発達の状況に応じて、話す、書く、描く、歌う、演奏する、演技する等の表現活動を育てるための教材教具
12	日常生活動作 (ADL)	・日常生活の様々な動作に関して、意欲をもって自分でできるようにする力を育てるための教材教具
13	社会性	・ゲーム等を通して、集団で遊ぶ楽しさを経験し、人とのやり取りを通して円滑な対人関係を結べるようにするための教材教具
14	情 報	・コンピュータをはじめとする情報機器の操作力を習得するための教材教具
15	その他	・その他